ふくおか探訪

観光ガイド・マップ

九州新幹線全線開通で、福岡がますます身近に!
博多・久留米・筑後船小屋・新大牟田

ふくおかの見どころ満載

福岡

太宰府天満宮(E4)
学問の神様・菅原道真を祀った全国天満宮の総本山。本殿右横の「飛び梅」には道真公を慕って京から飛んできたという伝説がある。歴史館では道真公の一生に触れることができる。

二日市温泉(D4)・**博多温泉**(D4)
万葉集にも詠われた、1300年以上の歴史を誇る二日市温泉は、夏目漱石などその文人にも愛された風情ある温泉。博多温泉は、天神・博多から約5kmという近さ。高温で豊富な湯量を誇り、源泉100%、冬でもまったく湯かさない、完全かけ流し。

九州国立博物館(E4)
全国で4番目の国立博物館。大宰府天満宮に隣接し、「アジアとの交流による日本文化のなりたち」をテーマに展示を行う新しいタイプの博物館。アジア文化体験エリアでは、体験を通してアジア文化に触れることができる。

能古島(C3)
姪浜港からフェリーで10分。玄界灘にぽっかりと浮かぶ緑古島は、菜の花や桜、コスモス、オイセンなど、四季折々の花が一年中咲き誇る「花の島」。古くは万葉集、最近では井上陽水の歌にも登場する風光明媚な島だ。

二見ヶ浦(B3)
玄界灘にぽっかりと浮かぶ夫婦岩が有名。伊勢の二見ヶ浦は朝日なのに対し、こちらは夫婦岩の間に夕日が沈むことから「夕日の二見ヶ浦」とも呼ばれる。

志賀島(C3)・**海の中道海浜公園**(C3)
漢の皇帝が倭の奴の国王に授けたとされる金印が出土したことで有名な志賀島。「金印公園」や「志賀海神社」を訪って古代の息吹を感じるもよし、マリンレジャーを楽しむもよし。広大な敷地を持つ国営公園「海の中道海浜公園」は、遊園地や花畑、動物の森などさまざまな施設があり、市民の憩いの場となっている。

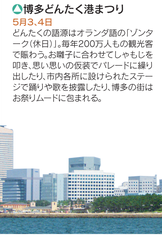
大島海洋体験施設 うみんぐ大島(D1)
大島は、周囲約15km、人口約800人の島で、玄界灘に浮かぶ豊かな漁場。この恵まれた自然環境を活かし、釣りや磯遊びなどの体験ができる海洋レジャー施設が平成23年4月29日にオープン。

キャナルシティ博多(D3)
中央には人工運河（キャナル）が流れ、ショッピングやエンターテインメント、グルメなど、さまざまな楽しみ方ができる一大商業施設。全国のご当地ラーメン店が一堂に会した「ラーメンスタジアム」が人気。キャナル名物、噴水のパフォーマンスも見逃せない。

櫛田神社(D3)
757年創建と伝えられる由緒ある神社。博多の総鎮守であり、山笠のフィナーレ「追い山」のスタート地点はこの神社である。境内には常設展示の飾り山や博多歴史館がある。

博多どんたく港まつり
5月3、4日
どんたくの語源はオランダ語の「ゾンタータ（休日）」。毎年200万人もの観光客で賑わう、お祭りに合わせてしゃもじを叩き、思い思いの衣装でパレードに繰り出したり、市内各所に設けられたステージで踊りや歌を披露したり、博多の街はお祭りムードに包まれる。

博多祇園山笠7月1～15日
博多を代表する勇ましい夏祭り。期間中は街の各所に「飾り山」が飾られる。15日早朝の「追い山」では、重さ1トンもの「舁き山」を担いだ、揃いの法被に締め込み姿の男たちが博多の街を駆け抜ける。



シーサイドももち(C3)
海浜タワーとしては高さ日本一の「福岡タワー」や、福岡ソフトバンクホークスの本拠地「ヤフードーム」などが建ち並ぶ近代的景観に、砂浜と青い海が見事にマッチ。都会で海辺のリゾートを満喫できる。

北九州

門司港レトロ地区(G1)
JR門司港駅を拠点に、旧門司三井倶楽部や旧門司税関など、明治から昭和初期にかけて建造された洋館が建ち並ぶ。国際貿易や交通の要衝として栄えた往事を偲ばせる、ノスタルジックな雰囲気が人気。

門司港レトロ観光列車「潮風号」(G1)
平成21年4月運行開始。大正ロマン漂う門司港レトロ地区から、関門海峡を望む和布刈（めかり）地区までの2.1kmを結ぶ、数々の歴史の舞台となった関門海峡の風光明媚な景色を眺めながら、約10分間の列車の旅を楽しむことができる。

関門橋(G1)・**めかり公園**(G1)
数々の歴史の舞台となった関門海峡に架かる、九州と本州をつなぐ吊り橋。めかり公園は関門海峡が一望できる絶好のスポット。桜の名所としても有名で、花見シーズンには多くの人で賑わう。

和布刈神社
（北九州市門司区 和布刈神社）
門司いろづの宮
（北九州市門司区 門司港レトロ地区）
1月3～5日下旬
2月 節分祭
2月 **和布刈神事**
（北九州市門司区 和布刈神社）
3月 **早鞆の神幸祭**
（北九州市門司区 和布刈神社）
4月 **関門ニロひふみよ祭**
（北九州市門司区 和布刈神社）
5月 **関門海峡花火大会**
（北九州市門司区 和布刈神社）
9～11月 **風宮大祭**（小山田・風宮）
10月中旬 **母の里・八女伝統芸ひまつり**
（八女市黒木町笠原）
10月下旬 **関門ニロひふみよ祭**
（北九州市門司区 和布刈神社）
11月3日 **風宮神幸祭**（風宮）
11月23日 **風宮神幸祭**（風宮）
12月31日 **除夜祭**（和布刈神社）

皿倉山(F1)
北九州市を代表する山で標高622m。山頂までの全面ガラス張りのスロープカーや山頂のパノラマ展望台が人気。新日本三大夜景のひとつに数えられ、100億ドルの夜景価値は一見の価値あり。

いのちのたび博物館(F1)
生命の進化の道筋を自然と人の両面から展示解説した博物館。「いのちのたび」をコンセプトとしたエンターテインメント性の高い展示を行っている。世界最大級のセイスモサウルスの骨格標本は圧巻。

平尾台(G2)
日本有数のカルスト台地で、国指定天然記念物。緑の大地に白い石灰岩が顔を出す様子は羊の群に例えられる。「平尾台自然観察センター」には、地元の豊産物や工芸品を販売するショップや、陶芸体験ができる工房、高原果樹園、展望台等、さまざまな施設がある。

リバーウォーク北九州(G1)
小倉市街地を流れる紫川河畔にあり、緑豊かな勝山公園や小倉城に隣接した複合施設。専門店街などの商業施設、劇場、美術館、映画館などの文化施設、オフィスなどの業務施設といった多彩な施設がある。

小倉城・小倉城庭園(G1)
細川忠興公が領域し、珍しい「唐造り」として名高い小倉城。美しく威風堂々とした姿が印象的な小倉のシンボル。江戸時代の大名屋敷を再現した「小倉城庭園」では、茶の湯の体験もできる。

平尾台自然観察センター

小倉城

常盤橋資料館(H4)
全国でも数少ない修験道の歴史資料館。国宝銅板法華経（レプリカ）をはじめ、神仏像・山伏の生活用品など、常盤橋修験道に関する貴重な資料を収蔵・展示している。

豊前国分寺三重塔(G3)
聖武天皇の勅願で全国各地に造られた国分寺のひとつ。戦国時代末期の兵火で焼失したが、江戸時代にははば復興され、三重塔は1895年に建立された。三重塔としては、奈良法起寺に継ぐ大きさ。

祭

小倉祇園太鼓
7月の第三土曜日をはさんだ前後3日間
京都、博多とともに、日本三大祇園祭のひとつ。山車に据え付けた太鼓を二人の打ち手が両面から威勢よく打ち鳴らす。勇ましい夏祭りムードイルは最終日の競演会。振いの法被に身を包み、伝統の太鼓の腕を競い合う。

戸畑祇園大山笠
7月の第4土曜日を挟んだ前後3日間
北九州を代表する夏祭り。昼は12本の大幡を立てた豪華絢爛な幟大山笠、夜は提灯309個を12段、高さ10メートルに飾られた提灯大山笠へと姿を変え、街を練り歩く姿は圧巻。この形態の山笠として日本最大級で国指定重要無形民俗文化財となっている。

味・工芸品

●ふく料理

●焼きカレー

●豊前海一粒かき

●ぬか炊き

芦屋釜の里(E1)
その昔、茶の湯席の名品として名をはせた「芦屋釜」の復興と、茶の湯文化の振興を目的に造られた施設。3000坪の日本庭園内に、芦屋釜資料館・芦屋釜復興工房・茶室などがある。日本庭園をながめながら茶の湯体験もできる。

スペースワールド(F1)
宇宙をテーマにしたテーマパーク。さまざまなアトラクションから、スペースシャトルのメインエンジンやNASA公認の月の石など貴重な資料を展示したパビリオンまで、大人も子どもも1日中楽しめる。

北九州空港(H2)
北九州市東方の周防灘上にある海上空港。アーチ橋造力架しい九州最長の海上橋を渡る。ターミナルビルには、土産物店・レストランのほか、マッサージや足湯などもあり、立ち寄りスポットとしてもおすすめ。

祭

博多祇園山笠7月1～15日
博多を代表する勇ましい夏祭り。期間中は街の各所に「飾り山」が飾られる。15日早朝の「追い山」では、重さ1トンもの「舁き山」を担いだ、揃いの法被に締め込み姿の男たちが博多の街を駆け抜ける。

櫛田神社(D3)
757年創建と伝えられる由緒ある神社。博多の総鎮守であり、山笠のフィナーレ「追い山」のスタート地点はこの神社である。境内には常設展示の飾り山や博多歴史館がある。

博多どんたく港まつり
5月3、4日
どんたくの語源はオランダ語の「ゾンタータ（休日）」。毎年200万人もの観光客で賑わう、お祭りに合わせてしゃもじを叩き、思い思いの衣装でパレードに繰り出したり、市内各所に設けられたステージで踊りや歌を披露したり、博多の街はお祭りムードに包まれる。

味・工芸品

●辛子明太子

●玄海の海の幸

●博多人形

●博多織

●博多ラーメン

太宰府天満宮(E4)
学問の神様・菅原道真を祀った全国天満宮の総本山。本殿右横の「飛び梅」には道真公を慕って京から飛んできたという伝説がある。歴史館では道真公の一生に触れることができる。

二日市温泉(D4)・**博多温泉**(D4)
万葉集にも詠われた、1300年以上の歴史を誇る二日市温泉は、夏目漱石などその文人にも愛された風情ある温泉。博多温泉は、天神・博多から約5kmという近さ。高温で豊富な湯量を誇り、源泉100%、冬でもまったく湯かさない、完全かけ流し。

九州国立博物館(E4)
全国で4番目の国立博物館。大宰府天満宮に隣接し、「アジアとの交流による日本文化のなりたち」をテーマに展示を行う新しいタイプの博物館。アジア文化体験エリアでは、体験を通してアジア文化に触れることができる。

能古島(C3)
姪浜港からフェリーで10分。玄界灘にぽっかりと浮かぶ緑古島は、菜の花や桜、コスモス、オイセンなど、四季折々の花が一年中咲き誇る「花の島」。古くは万葉集、最近では井上陽水の歌にも登場する風光明媚な島だ。

二見ヶ浦(B3)
玄界灘にぽっかりと浮かぶ夫婦岩が有名。伊勢の二見ヶ浦は朝日なのに対し、こちらは夫婦岩の間に夕日が沈むことから「夕日の二見ヶ浦」とも呼ばれる。

志賀島(C3)・**海の中道海浜公園**(C3)
漢の皇帝が倭の奴の国王に授けたとされる金印が出土したことで有名な志賀島。「金印公園」や「志賀海神社」を訪って古代の息吹を感じるもよし、マリンレジャーを楽しむもよし。広大な敷地を持つ国営公園「海の中道海浜公園」は、遊園地や花畑、動物の森などさまざまな施設があり、市民の憩いの場となっている。

大島海洋体験施設 うみんぐ大島(D1)
大島は、周囲約15km、人口約800人の島で、玄界灘に浮かぶ豊かな漁場。この恵まれた自然環境を活かし、釣りや磯遊びなどの体験ができる海洋レジャー施設が平成23年4月29日にオープン。

キャナルシティ博多(D3)
中央には人工運河（キャナル）が流れ、ショッピングやエンターテインメント、グルメなど、さまざまな楽しみ方ができる一大商業施設。全国のご当地ラーメン店が一堂に会した「ラーメンスタジアム」が人気。キャナル名物、噴水のパフォーマンスも見逃せない。

宗像大社(D2)
古代から海陸交通の守護神・宗像三女神を祀る日本最古の神社の一つ。本殿・拝殿は国指定重要文化財。10月、満艦飾の放百隻の漁船が走る海上神幸祭は勇壮。

北九州

門司港レトロ地区(G1)
JR門司港駅を拠点に、旧門司三井倶楽部や旧門司税関など、明治から昭和初期にかけて建造された洋館が建ち並ぶ。国際貿易や交通の要衝として栄えた往事を偲ばせる、ノスタルジックな雰囲気が人気。

門司港レトロ観光列車「潮風号」(G1)
平成21年4月運行開始。大正ロマン漂う門司港レトロ地区から、関門海峡を望む和布刈（めかり）地区までの2.1kmを結ぶ、数々の歴史の舞台となった関門海峡の風光明媚な景色を眺めながら、約10分間の列車の旅を楽しむことができる。

関門橋(G1)・**めかり公園**(G1)
数々の歴史の舞台となった関門海峡に架かる、九州と本州をつなぐ吊り橋。めかり公園は関門海峡が一望できる絶好のスポット。桜の名所としても有名で、花見シーズンには多くの人で賑わう。

皿倉山(F1)
北九州市を代表する山で標高622m。山頂までの全面ガラス張りのスロープカーや山頂のパノラマ展望台が人気。新日本三大夜景のひとつに数えられ、100億ドルの夜景価値は一見の価値あり。

いのちのたび博物館(F1)
生命の進化の道筋を自然と人の両面から展示解説した博物館。「いのちのたび」をコンセプトとしたエンターテインメント性の高い展示を行っている。世界最大級のセイスモサウルスの骨格標本は圧巻。

平尾台(G2)
日本有数のカルスト台地で、国指定天然記念物。緑の大地に白い石灰岩が顔を出す様子は羊の群に例えられる。「平尾台自然観察センター」には、地元の豊産物や工芸品を販売するショップや、陶芸体験ができる工房、高原果樹園、展望台等、さまざまな施設がある。

リバーウォーク北九州(G1)
小倉市街地を流れる紫川河畔にあり、緑豊かな勝山公園や小倉城に隣接した複合施設。専門店街などの商業施設、劇場、美術館、映画館などの文化施設、オフィスなどの業務施設といった多彩な施設がある。

小倉城・小倉城庭園(G1)
細川忠興公が領域し、珍しい「唐造り」として名高い小倉城。美しく威風堂々とした姿が印象的な小倉のシンボル。江戸時代の大名屋敷を再現した「小倉城庭園」では、茶の湯の体験もできる。

平尾台自然観察センター

小倉城

常盤橋資料館(H4)
全国でも数少ない修験道の歴史資料館。国宝銅板法華経（レプリカ）をはじめ、神仏像・山伏の生活用品など、常盤橋修験道に関する貴重な資料を収蔵・展示している。

豊前国分寺三重塔(G3)
聖武天皇の勅願で全国各地に造られた国分寺のひとつ。戦国時代末期の兵火で焼失したが、江戸時代にははば復興され、三重塔は1895年に建立された。三重塔としては、奈良法起寺に継ぐ大きさ。

祭

小倉祇園太鼓
7月の第三土曜日をはさんだ前後3日間
京都、博多とともに、日本三大祇園祭のひとつ。山車に据え付けた太鼓を二人の打ち手が両面から威勢よく打ち鳴らす。勇ましい夏祭りムードイルは最終日の競演会。振いの法被に身を包み、伝統の太鼓の腕を競い合う。

戸畑祇園大山笠
7月の第4土曜日を挟んだ前後3日間
北九州を代表する夏祭り。昼は12本の大幡を立てた豪華絢爛な幟大山笠、夜は提灯309個を12段、高さ10メートルに飾られた提灯大山笠へと姿を変え、街を練り歩く姿は圧巻。この形態の山笠として日本最大級で国指定重要無形民俗文化財となっている。

味・工芸品

●ふく料理

●焼きカレー

●豊前海一粒かき

●ぬか炊き

芦屋釜の里(E1)
その昔、茶の湯席の名品として名をはせた「芦屋釜」の復興と、茶の湯文化の振興を目的に造られた施設。3000坪の日本庭園内に、芦屋釜資料館・芦屋釜復興工房・茶室などがある。日本庭園をながめながら茶の湯体験もできる。

スペースワールド(F1)
宇宙をテーマにしたテーマパーク。さまざまなアトラクションから、スペースシャトルのメインエンジンやNASA公認の月の石など貴重な資料を展示したパビリオンまで、大人も子どもも1日中楽しめる。

北九州空港(H2)
北九州市東方の周防灘上にある海上空港。アーチ橋造力架しい九州最長の海上橋を渡る。ターミナルビルには、土産物店・レストランのほか、マッサージや足湯などもあり、立ち寄りスポットとしてもおすすめ。

味・工芸品

●辛子明太子

●玄海の海の幸

●博多人形

●博多織

●博多ラーメン

●博多織

●博多人形

●博多織

●博多ラーメン

●博多織

●博多人形

●博多織

●博多人形

●博多織

●博多人形

●博多織